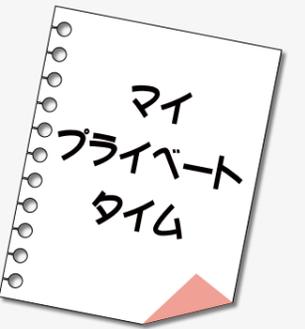


スポーツの持つ「力」

よこやまただなが
にかほ市長(秋田県) 横山忠長
Tadanaga Yokoyama



山と海と史跡のまち

にかほ市は、秋田県の西南端で、秀峰「鳥海山」の山麓に位置します。鳥海山は、標高2236mと東北第2の高峰で、日本海から一気に立ち上がる独立峰であり、海岸から山頂まで、わずか16kmという世界でも類がない特異な地形です。

地形の特異さと豊富な伏流水は、生活への豊かな恵みをもたらすと同時に、清冽な湧水と湿原、世界的にも稀なコケの群落、360度の大パノラマを展開する仁賀保高原など、貴重な観光資源を提供してくれます。

加えて、俳聖松尾芭蕉の「おくのほそ道」紀行で知られる、国指定の天然記念物「象潟」をはじめ、多くの文人墨客を魅了



山と海に抱かれたまち

した史跡・名勝や日本で最初の南極探検家である白瀬轟中尉、ともに衆議院議員であり農聖と言われた斎藤宇一郎、TDK(株)の創始者である斎藤憲三親子など、世界に誇る郷土の偉人の足跡などの文化遺産とあいまって、一級の観光地たる魅力を備えた地です。

政治家への転職

昭和から平成となり、成熟期を迎えた経済社会は勢いを失い、失速を始めました。バブルがはじけたのです。国の財政状況が厳しくなったことや、社会インフラ整備が進んだこともあり、人や物の交流が次第に広域化してきました。

反面、地方においては、少子高齢化が進み、人口減少といった行政基盤の弱体化が大きな課題となっていました。当地域においても、急速に合併への期待が高まり、平成14年8月に三町による合併協議会を立ち上げ、2年後の合併を目指しました。

当時、私は象潟町の総務課長として、合併協議の中核にあり、行政事務の調整に全力を尽くしていました。合併協議は順調に進み、九分九厘決まりかけていましたが、新市の名称と本庁舎の位置でつまづきました。私が所属する旧自治体が



TDK(株)サッカー部 試合前、地元の少年たちと一緒に

離脱したのです。元々合併協議をリードしていたとの自負がありましたので、この事態には大きな失望と「このまま終わらすわけにはいかない」という責務と使命感を感じました。

自分の気持ちに正直になったら驚くほど行動は早かったと思います。心配する家族の理解を得て、職を辞し、今まで考えたこともなかった町長選挙に立候補したのです。これといった後ろ盾はありませんでしたが、職員時代の諸先輩や同僚、そして何より大きかったのは、趣味でやっていた野球やサッカーなどのスポーツ仲間でした。

立候補は、合併協議に復帰し三町合併

を成就させることでしたが、当選という支持を得たことで、大きな自信となりました。旧三町は、昔から「運命共同体」と言われるほど、歴史的に深いつながりがありました。消防やゴミ処理に関しては、既に一部事務組合として三町で広域的に取り組んでいましたので、合併は自然の流れと多くの市民が感じていたものと思います。

そして、平成17年10月、三町が合併して「にかほ市」が誕生、引き続き初代市長に当選し現在2期目、山積する課題に日々奮闘しています。

一体感の醸成

野球とサッカーが趣味である私にとつ



TDK株野球部の応援(都市対抗野球大会)をする筆者

て、心躍る出来事がありました。新市「にかほ市」誕生から1年、本市に拠点を置くTDK(株)硬式野球部が、第77回都市対抗野球大会(東京ドーム)で見事優勝を遂げたのです。1973年の初出場から10回の出場ながら、初戦敗退を繰り返し1勝すら挙げていないチームが、悲願の初戦突破を果たしたら、勢いよくそのまま優勝し、3万の市民に勇気と感動を与えてくれたのです。

たぐさんの市民、社員はもちろん、我々も9月定例議会中でしたが、急遽閉会にして、議員共々、世紀の一戦の応援に東京ドームに駆け付けました。応援席は、チームカラーである黄色の旗やうちわで埋め尽くされていました。凱旋パレードは旧三町をくまなく回り、多くの市民から「ありがとう」の声とともに称賛の言葉がかけられました。旧三町の住民が、一つの出来事に夢中になり、初めて一体感を共有できたと感じられたものでした。

また、この年は、TDK(株)サッカー部がJリーグの下部にあたるJFLに昇格し、サッカーでも全国区に名乗りを上げました。このことがきっかけで、平成19年の7月に、当時はJ1チームであった「横浜FC」のサマーキャンプの招致に成功し、TDK(株)サッカー部との練習マッチには5000人の市民で会場が膨れ上がり、大成功となりました。

秋田県では、平成24年度から「観光文化スポーツ部」を新設し、豊かな自然や景観、文化や伝統、スポーツなど、優れた資源にさらに磨きをかけ、交流人口の増加やビジネスの拡大、地域の活性化等を図ろうとしています。

私も趣味の野球とサッカーを通して、スポーツの持つ「力」を実感していますので、こうした取り組みを支援したいと考えています。

夢のある豊かで元気なまちづくり

本市の潜在能力は非常に高いと信じています。食や自然の豊かさもさることながら、何よりも「人」が良いのです。温かく思いやりに富んでいます。市民が思いを共有して、一体感を持って取り組み、安心して暮らせる活力のある「にかほ市」を実現できると考えています。

本市のまちづくりの基本理念は、「夢のある豊かで 元気なまち 住みたいまち にかほ」です。市民が一体感を持って、本市の豊かな資源、技術力にさらに磨きをかければ、安心して暮らせる、夢のあるまちづくりが開けるものと確信しています。

そして、強い絆で人情にあふれ、活力のあるまちづくりを目指し、これからも全身全霊を傾注して、市政の運営に取り組んでまいります。